様式１２（オプション） 学校・保護者

すくらむ あさひかわ

不登校支援シート（　　　　　年度）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

欠席日数（今年度からさかのぼって記載）

様式３－２より転記します

令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	今年度６月現在
３日	０日	６日	１４日	５２日	３４日

不登校に関して把握した事実

☐ いじめの被害
☐ いじめの被害を除く友人関係の問題
☐ 教職員との関係をめぐる問題
☑ 学業の不振や頻繁な宿題の未提出
☐ 学校のきまり等に関する相談
☐ 転編入学、進級時の不適応
☐ 家庭生活の変化
☐ 親子の関わり方に関する問題
☑ 生活リズムの不調
☐ あそび、非行
☑ 学校生活に対してやる気が出ない
☐ 不安・抑うつ
☐ 障害に起因する特別な教育的支援
☐ 障害以外の個別の配慮

要因に係る詳細
・昨年、本人なりに努力したにも関わらず、定期テストの点数が低く、その頃から学習意欲を維持できないでいるように思える。 ・テストの点数を友人と競っていたが、勝てないことからその友人とは疎遠になり、学級でも一人でいることが増えていた。 ・自宅でも徐々に自室に籠もることが増え、動画視聴などにより生活リズムが乱れ、明け方まで起きていることが多くなった。

要因について「項目」だけで理解するのではなく、その詳細を検討・整理し、支援（関係）者で不登校（傾向）の要因を共通理解します。

支援の参考となりそうなエピソード（学習状況・人間関係・興味・関心・趣味・特技　など）

学　校	家　庭	地　域
・本人なりに努力していたが、各教科とも本人が望むほどの成績はとれない。 ・交友関係は広くなく、特に仲の良い友人が２人いた。 ・先生たちとは誰とでも親和的に関わることができる。	・一睡もせず朝に登校準備をすることがあるが、結局行けない自分に落胆している。 ・家族関係は良好で、休日には父親と海まで釣りに出かけることもある。	・サッカーのクラブチームに入っていて、まだ退団はしていない。小さい時から、よく遊んでいた公園に、時々一人でボールを持って出かけている。

「要因の解消」のみにフォーカスされた支援ではなく、本人と関係づくりやそれを通した生活意欲の向上に向けた支援の切り口になりそうなエピソードを整理します。

▼

子ども理解シート（様式６）やサポートマップ（様式７）への反映と整合性を考慮し、
子ども像（仮説）共有シート（様式１１）と個別の支援計画（様式８）を作成しましょう。